

分析結果報告書

2018年 3月 15日
株式会社シナネンゼオミック

【1】検体

- 検体名 ; Samples
- No. 1 ; Sample 1_VO_PE : BLANK
- No. 2 ; Sample 2_VO_PE_DAW502_upper : DAW502(0.5%)
- No. 3 ; Sample 3_VO_PE_IM10D-L_bottom : IM10D-L(2%)
- No. 4 ; Sample 4_V2H_PE_DAW502 : DAW502(0.5%)
- No. 5 ; Sample 5_V2H_PE_DAW502_upper : DAW502(0.5%)
- No. 6 ; Sample 6_V2H_PE_IM10D-L_upper : IM10D-L(2%)

【2】分析試験内容

- 1) 分析操作 : あらかじめ空焼きしたるつぼにサンプルを約 0.6g 秤量し、電気炉にて 600°C、1 時間で灰化する(灰分率測定)。灰分を白金皿に移して硝酸(1+1)10ml とフッ酸 5ml を加えてホットプレート上にて蒸発乾固を行う。乾固後、硝酸(1+1)10ml とフッ酸 5ml と硫酸(1+1)10ml を加え、再度ホットプレート上にて蒸発乾固を行う。乾固後、硝酸(1+1)10ml を加えてホットプレート上にて加温溶解を行う。溶解液をメスフラスコに移し水を加えて全量 100ml にする。原子吸光光度法にて金属の定量分析を行う。定量値からゼオミック量に換算して含有率の確認を行う
- 2) 使用分析装置 : 原子吸光光度計 (日立製 Z-2310)
- 3) 備考

【3】分析結果

1) 定量分析結果

検体	No. 1	No. 2 No. 3	No. 4	No. 5 No. 6
灰分率 (wt%)	0.703	1.171	2.769	2.617
Ag 濃度 (wt%)	0.002	0.002	0.001	0.008
Zn 濃度 (wt%)	0.058	0.049	0.026	0.027